

ゆ め こ ら ぼ

～ 掛川市男女共同参画推進委員 出前講座活動記録 ～

★6月21日：「備蓄食品を使って簡単メニュー」
南郷地区女性防災会会員のみなさま



★7月5日：「コミュニケーション力講座」
「SWOSの会（寸劇）」
原谷女性学級のみなさま



★8月4,5日：「絵本読み聞かせ」
掛川市立第一小学校学童のみな



★9月3日：三世代交流事業「遊びの講座」
シニアクラブ役員のみなさま



★10月22日：「介護教室」
第一小地区福祉協議会
第一小学習センター女性学級のみなさま



★9月10日：葛ヶ丘保育園「AED救急法講座」
fan 地域医療を育む会



特集記事があるよ！なかも見てね



特集

今回、男女共同参画社会実現のために取り組んでいる方々にインタビューしてきました！



土屋 幸代さん(つちや ゆきよ) 西町区会計

Q: 区の役員を引き受けられた理由は？

A: 退職したら、社会貢献の一つとして、できること(ボランティア)をしたいと考えていました。今まで多くの方が区のために御尽力くださっていたので、ご協力できることはしようと思って引き受けました。

Q: 取り組む中で感じられたことはありますか？

A: 区の組織に女性の視点が入ると、諸行事等企画立案する時に、多面的に見ることができる場合がある。

Q: 良かったことは？(成果など)

A: 特に女性としてという意識をしたことはありませんが、今までの経験を生かした中での意見を述べたり伝えたりすることはできる。

Q: 今後の抱負や課題

A: 「できる人が、できる時に、できることを!!」

Q: 最後に一言

A: 女性がどの場にも参加することが「男女共同参画」と捉えがちですが、過去に女性だけしか携わらなかった仕事も、今は男性が進出し、力を発揮しています。性別による固定的な役割分担意識にとらわれることなく、一人ひとりが個性を活かし能力を発揮することが大切だと思います。

私は、「適材適所」という言葉が好きです。「できる人が、できる時に、できることをやる。」・・・そのような地域づくりを目指したいと思っています。



中井 勝さん(なかい まさる) 大坂区副区長 神谷 ひろ子さん(かみや ひろこ) 常設委員



中井さん 中央:神谷さん 右:三浦さん(※男女共同参画推進委員)

Q: 自治区役員に女性を選出されたきっかけは？

A: 行政側から積極的に女性選出に取り組んで欲しいとの要望があった。また、区としても必要性を感じたため。
(中井さん)

Q: 良かったことは？(成果など)

A: 福祉委員をお願いしているなかで、毎月ふれあいサロンの開催がありますが、女性にお願いすることで活動が活発になり大変喜ばれています。(中井さん)

A: 毎月開催なので企画するのが大変ですが、皆さんがとても楽しみにしてくださっているので、嬉しく思っています。
(神谷さん)

Q: 今後の抱負や課題

A: まずは区民みなさんの意識改革が必要だと思います。しかし、一度にあれもこれもやろうとすると反発を買うこともあります。時間はかかるかもしれませんが、役員の選出方法を工夫するなどして、少しずつ進めていくことが一番の近道ではないかと思います。(中井さん)

A: 実際に男性と同じように動くことは難しいと思います。無理をせず、家族に協力を求めながら私にできることを頑張りたいと思います。(神谷さん)

Q: 最後に一言

A: 災害対策の広域避難所運営マニュアルなど地域の活性化には女性の意見が必要です。継続的に女性役員の選出ができるよう努めていきます。(中井さん)

A: 特別なことは必要ありません、考えるよりぜひたくさんの方に経験して欲しいと思います。(神谷さん)

中村 有紀子さん(なかむら ゆきこ)
トリンプ・インターナショナル・ジャパン株式会社
トリンプ静岡センター総務課

Q: 男女共同参画推進のために取り組まれていることはありますか？

A: 女性が働きやすい職場をつくることです。そのために「ノー残業、有給休暇取得の推進、仕事の見える化」などに取り組んでいます。また、具体的に誰がいつ休んでも大丈夫な職場の体制づくりのために共通のマニュアルを作成しています。

Q: なぜ取り組まれようと思われましたか？

A: 一人ひとりが自信を持ち、輝く女性を増やしたいと思ったからです。

Q: 良かったことは？

A: 職場の雰囲気がとてもいいです。また、性別は関係なく自分達でやるしかないという気持ちで仕事に取り組むので活気があります。また、結婚・出産しても仕事を続けています。

Q: 今後の抱負や課題

A: 現工場長は男性ですが将来的には女性の工場長も出てきて欲しいと思います。

Q: 最後に一言

A: 女性が働きやすい職場が「特別」ではなく、「当たり前」なことであって欲しいと願います。



トリンプ静岡センター総務課職員のみなさん
(左から2番目: 中村さん)



柴田 大輔さん(しばた だいすけ)
幼児教育士:すこやか幼稚園部

Q: なぜ幼児教育士になろうと思われましたか？

A: もともと子どもに関わる仕事に就こうと思っていたわけではありませんでした。
きっかけは、中学生、高校生の頃に職業体験で子どもと関わり、とても楽しかったのでこの仕事を選びました。

Q: 男女共同参画推進のために取り組まれていることはありますか？

A: 現場には男性ならではの子どもとの関わり方があると思います。ぜひ、男性職員を増やして欲しいと要求しています。(5年前は男性2名→現在6名)

Q: 良かったことは？

A: 私が提案した遊びを園児達が喜んでくれたこと。
園を卒業した後も私を思い出してくれること。

Q: 今後の抱負や課題

A: 今後、私も家庭を持ち子どもができると、保護者の方と親としての共感が持てるようになると思います。

Q: 最後の一言

A: まだまだ女性の多い職場ですが、これからも自分らしく自分のできることを頑張りたいと思います！



♡ 男女共同参画マメ知識 ♡

「デートDV」って知っていますか？

ドメスティック・バイオレンス(DV)とは、夫や恋人など親密な関係にある(あった)パートナーから振られる暴力をいいますが、交際中の10代や20代の若い世代で起こる暴力を「デートDV」といい、現在「デートDV」の被害が増加している傾向にあります。具体的には「身体的暴力」「精神的暴力」「経済的暴力」「性的暴力」があります。ではここで、あなたやあなたの身の回りの友人、親族に心当たりはありませんか？少しでも気になることがあったら、チェックしてみましょう。

DV危険度チェックテスト - あなたのパートナーは？

こんなふう感じたことはありませんか。

- ・いつも一緒にいることを要求する。.....
- ・嫉妬心が強い。.....
- ・異性の友人と交流することを許さない。.....
- ・ひんぱんに携帯にメールがきて、すぐ対応しないと怒る。.....
- ・どこで、何をしているのか、行動のすべてを知りたがる。.....
- ・デートの内容は全部パートナーが決める。.....
- ・服やヘアスタイルなど自分の好みをおしつける。.....
- ・感情の起伏がはげしく、突然怒り出す。.....
- ・手をつないだり腕をくんだりしていつも身体に触れている。.....
- ・交際相手を自分の所有物のように扱う。.....
- ・避妊具を使いたがらない。.....
- ・別れ話になると「自殺する」と脅す。.....

一個でもあれば、相談した方がいいかもしれません。



(相談窓口)

◎掛川市役所 生涯学習協働推進課 男女協働係

「掛川市女性相談室」毎週火曜日 10:00~12:00 (電話相談) TEL 0537(21)1119

〃 13:00~16:00 (面接相談 ※要予約) TEL 0537(21)1129

◎静岡県男女共同参画センター「あざれあ」

・東部地区：TEL 055-925-7879 ・中部地区：TEL 054-272-7879 ・西部地区：TEL 053-456-7879

(お知らせ) **男女共同参画推進委員を募集します！**

男女共同参画推進事業として、各種講座の開催や地域への出前講座等を企画・実施します。

市民の視点から推進活動に取り組んでみませんか？

応募方法につきましては、広報かけがわ2月号をご覧ください。下記までお問合せ下さい。

〒436-8650 掛川市長谷1-1-1

掛川市役所 生涯学習協働推進課 男女協働係

TEL 0537(21)1129 FAX 0537(21)1164

Eメール：kyodo@city.kakegawa.shizuoka.jp